

平成28年7月7日

答申第719号

1 再検討の求めに至る経緯

視聴者より、「平成25年度決算書において、24年度で発生した未認識数理計算上の差異を25年度で発生したとの虚偽表示を行っている。当然、監査法人から退職給付会計基準等の違反について指摘を受けていたと思う」として、「当該指摘内容が分かる文書」の開示の求めがあった。

NHKは、開示の求めの文書は存在せず開示することができないとした。

これに対して、視聴者から再検討の求めがあった。

2 NHKの見解の要旨

開示の求めの文書は存在しないため開示することができない。

なお、「24年度で発生した未認識数理計算上の差異を25年度で発生したとの虚偽表示を行っている」という事実はない。

3 審議委員会の判断

開示の求めの文書は存在しないと認められ、不開示としたNHKの取り扱いは妥当である。

4 審議の経過

平成28年7月7日（第240回審議委員会）

第733号諮問、審議、答申